

東日本ユニオン

# TOKYO

J R 東日本労働組合東京地方本部  
発行責任者 福田 高夫  
発 行 東京地方本部教宣部  
2015年 2月21日 NO.5

## 申第3号団体交渉を行う！

2月10日、申第3号「平成26年度営業施策について」に関する申し入れの団体交渉を行いました。

### 共通

遠隔操作システム作動中は指定券発売機が利用できないが対応方について明らかにすること。

会社：指定券発売機は、駅遠隔操作システムの稼働時間に関わらず運用可能であるが、お客様のご利用状況や駅の業務実態等を踏まえて運用時間を決定している。

組合：サービスの低下につながるのではないか。東京駅のトラブル。窓口にしわ寄せが来る。買えないと言われたとき返答ができない。

遠隔操作システム作動中の券売機類の稼働台数を明らかにすること。

会社：駅遠隔操作システム導入後の各駅の機器の設定については、お客様のご利用状況や駅の業務実態等を踏まえて決定している。

組合

転勤については、最大限本人の希望を尊重し、公平・公正に取り扱うこと。

回答：異動については就業規則に則り取り扱うこととなる。

### 尾久駅

遠隔操作はどのように決めたのか明らかにすること。

回答：お客様のご利用状況や駅の業務実態等を踏まえて決定している。

日勤者が帰った後、3時間継続の改札業務が2回あるが改善すること。

回答：作業ダイヤについては、駅の業務実態を踏まえ手駅長が決定している。

遠隔操作システムの故障の場合の対応方を明らかにすること。

回答：関係箇所に連絡するとともに、有人対応を含め必要な対応を行うこととなる。

平成27年3月のダイヤ改正で、上野・東京ラインが開通することにより乗降人員の増加が見込まれる、よって2徹体制とすること。

回答：提案の体制で対応可能と考えている。

グリーン券売機の締切は、どの時間帯で行うのか明らかにすること

回答：作業ダイヤについては、駅の業務実態等を踏まえて駅長がきめることとなる。

車停止取り扱い方を明らかにすること。

回答：異常時については、マニュアル等により対応する考えである。

## 北柏駅

遠隔操作システム導入後の勤務体制を明らかにすること。

回答：信号 RC 化、および駅業務委託の実施までは、現行の体制になる。

業務委託駅となった場合の要因体制を明らかにすること。

回答：業務委託駅となった場合の要員体制については、(株)JR 東日本ステーションサービスにおいて決定する。

業務委託駅となり若年出向となった場合、定年時に他支社へエルダーとして異動は可能なのか明らかにすること。

回答：定年退職後再雇用については、自己申告書や個人面談等を通じて希望を把握していくこととなる。

## 南柏駅

車椅子ご利用のお客様が多い駅なので、委託後は定員数より増とすること。

回答：業務委託箇所の運営体制については、JESS において決定することとする。

委託後は柏駅被管理駅となるが、業務上どのように変わらのか明らかにすること。

回答：業務委託箇所で行う業務については当社と JESS との間で締結している「作業請負契約書」等で定めることとなる。

委託後の人身事故等、異常時での取り扱い方を明らかにすること。

回答：異常時については、マニュアル等により対応する考えである。

エスカレーターは遠隔操作ができないようであるが、初電からの取り扱い方について明らかにすること。

回答：バリアフリールートの確保など必要な準備は整備してきているところである。

東京地本は現場で汗水流して一生懸命働く  
組合員のために、  
交渉強化を図ります！

